

亡くなった学生の家族からのメッセージ ②

東灘区本山中町のイーストハイム1階で亡くなった

森 渉さん(当時・法4年、大阪府立泉陽高出身)の母・尚江さん



葬儀にはゼミとか、軽音楽部の人達とか、500人以上来られました。震災があったということに関心持って欲しいなと思います。災害はだれにでも突然襲ってくるんですよ。何かの形でね、また語り継いでいってくださいね。

こわれた家から 持ち帰りきた Tシャツパンツ
洗ってたたみおり もう着ない子に

灘区六甲町の西尾荘1階で亡くなった

中村公治さん(当時・営3年、名古屋市立向陽高出身)の母・房江さん

商店街から(火が)来たのが。瞬く間に燃えたんでしょう。(中略)遺体じゃなくて、遺骨。顔がないっていうのは、亡くなったというのを受け止められない…。

そういうことがあったということは、やっぱり心に留めて欲しいし、事実は知って欲しいですね。

慰霊碑がある限り覚えていて欲しいと思います。



灘区記田町の岩木文化1階で亡くなった

戸梶道夫さん(当時・営2年、大阪府立三国ヶ丘高出身)の父・幸夫さん、母・栄子さん



父：バドミントン部の仲間が遺体を確認してくれました。

母：梁が首に当たって、即死だったみたいで…。遺体安置所の王子スポーツセンターでは、隣が応援団の高見君だったんです。

父：忘れ去られるのは、切ないですよ。

母：やっぱり1月17日に、(慰霊碑に)学生さんが来てくれたらうれしいですもん。

ご遺族のメッセージはブログ (https://blog.goo.ne.jp/kobe_u_media) にアップしています。(→QRコードからアクセスできます)

